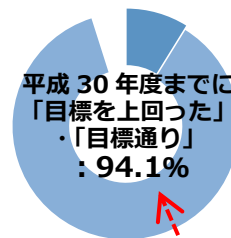


仙台市行財政改革推進プラン 2016 これまでの取組実績について

- 本市においては、平成 28 年度より「仙台市行財政改革推進プラン 2016」に掲げる 3 つの実施方針のもと、49 の実施項目に基づいて、102 の具体的な取組を進めており、平成 30 年度までの進捗状況は下記のとおりである。
- 平成 28～30 年度の 3 カ年での累積効果額は、当初の見込みを上回る約 172 億円と試算される。
- 同プランは平成 31 年 4 月、「仙台市役所経営プラン」へと改定し、新たな 3 つの実施方針のもと、新規項目の追加、既存項目の拡充・目標値の再設定等を行っている。
- 今後も「仙台市役所経営プラン」のもと、本市の各般の施策を下支えする様々な取組を推進していく。



◎ : 目標を上回った・計画より進んでいる
○ : 目標通り・計画通り進んでいる
△ : 目標を下回った・計画より遅れている

取組計	◎	○	△
102 (100%)	10 (9.8%)	86 (84.3%)	6 (5.9%)

実施方針① 将来を見据えた攻めの行財政運営

項目	主な取組内容	取組計	◎	○	△
(1) 中長期的視点を重視した取組み	公共施設データの一元的整理・公表、公共施設の複合化の取組み、市有建築物・インフラ施設の長寿命化の取組み、下水道アセットマネジメントのシステムの継続的改善、市有施設へのLED照明導入、道路照明施設のLED化、市有地等市有財産の売却等、市有債権の適正管理、情報システムの効果的導入・効率的な運用管理 等	17	2	14	1
(2) 効率的・効果的な行財政運営	-	-	-	-	-
① 財政健全化	特例的な収支対策ゼロの達成、毎年度決算におけるプライマリーバランスの黒字確保、市債の縮減	3	0	3	0
② 収納率の向上	市税、国民健康保険料、介護保険料、保育料、市営住宅使用料の収納率向上による収入確保	5	4	1	0
③ 事業のあり方・進め方の見直し	定員の適正管理、外郭団体の解散（2 団体）、市民利用施設使用料等の改定、区役所における時間貸し駐車場の運用、事業ごみ等処理費用の改定、保育所の民営化、石積埋立管理事務所業務の一部委託、荒巻学校給食センターの民間委託検討 等	28	0	26	2
④ 公営企業の経営の健全性の確保	地下鉄車両の検査周期延伸、地下鉄駅業務の委託の拡大、水道施設の将来構想の推進、ガス事業民営化に向けた検討、旧市立病院の跡地売却 等	14	1	10	3

実施方針② 市民とともに進むまちづくり

項目	主な取組内容	取組計	◎	○	△
(1) ともに進むまちづくりに向けた取組み	「仙台市協働まちづくり推進プラン2016」策定、市民活動サポートセンターの機能強化、市民協働事業提案制度の充実、コミュニティビジネス・ソーシャルビジネスの促進、「仙台市協働まちづくり推進助成事業」の新設、NPO等への職員派遣研修の実施 等	11	1	10	0
(2) 区役所の機能強化・地域課題解決に向けた取組み	各区・総合支所への「ふるさと支援担当」の配置、「ふるさと底力向上プロジェクト」の実施、繁忙期の区役所の平日開庁時間の延長及び日曜日の窓口開庁の実施 等	12	2	10	0

実施方針③ 職員の力を最大限生かした市政運営

項目	主な取組内容	取組計	◎	○	△
(1) 職員の意識改革・組織風土の見直しに向けた取組み	職員へのコンプライアンス意識浸透に向けた研修等の実施、各局区ごとのオフサイトミーティング等の実施、職員表彰制度の積極活用	3	0	3	0
(2) 職員の力を引き出す取組み	リーダーシップや部下指導力向上に向けた職員研修の実施、社会人経験者・福祉職採用の実施、人事評価結果の給与への反映、女性職員の活躍推進に向けたセミナー等の実施、職員のワークライフバランスの推進に向けた各種情報提供や研修等の実施 等	9	0	9	0